

## 取得できる資格

コミュニケーション社会学科の授業科目  
（+自主学習）で資格が取得できます。

# 中学校教諭一種免許状（社会）

# 高等学校教諭一種免許状（公民）

	授業科目	自主学習	取得までの流れ
1年次	教職関連科目		教員免許状取得 ↓ 教員採用試験 ↓ 採用内定
2年次	教職関連科目 学校インターンシップ	教職ガイダンス （大学で実施）	
3年次	教職関連科目 学校インターンシップ	教職採用試験直前対策 講座、過去問題解説指 導、模擬授業解説、論 作文添削指導（大学で 実施）	
4年次	教育実習		

※ 所定の科目の単位を修得し、基礎資格を有する者が所轄の都道府県教育委員会に申請して授与

# TOEIC700点以上

	授業科目	自主学習	取得までの流れ
<b>1年次</b>	英語 I / II	・ランゲージサロン ・自習室e-learning	学内で年2回実施 300~400 ↓ 700点以上
<b>2年次</b>	・英語コミュニケーション I / II ・ゼミ (異文化コミ)		
<b>3年次</b>	異文化FS (アメリカ・		
<b>4年次</b>	カナダ留学)		

※ 英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテスト

# マイクロソフトオフィススペシャリスト (MOS)

	授業科目	自主学習	取得までの流れ
1年次	情報処理基礎演習		毎月1～2回実施されている全国一斉試験or 随時試験を受験
2年次		情報処理演習室にある 過去問集を利用	
3年次			
4年次			

※ ExcelやWordなどMicrosoft Office製品の利用スキルを証明する国際的な認定資格

# ITパスポート（国家試験）

	授業科目	自主学習	取得までの流れ
1年次	情報処理基礎演習		年2回（春・夏） 受験 ↓ 60%の正答
2年次	情報システム総論		
3年次		過去問練習（インターネット）	
4年次			

※ 独立行政法人情報処理推進機構 情報処理技術者試験センターが、情報処理技術者試験の一区分として行う経済産業大臣認定の国家試験

# 社会調査士（一般社団法人社会調査協会認定）

	授業科目	自主学習	取得までの流れ
1年次	社会調査法Ⅰ		＜大学卒業時に取得＞ 大学で標準カリキュラムに対応する6科目の単位を履修 ＜大学在学中に「社会調査士（取得見込み）」が発行＞ 大学3年時に取得、就職活動に活用
2年次	・社会調査法Ⅱ ・社会情報統計演習 ・統計学		
3年次	・量的データ分析 ・質的データ分析 ・社会調査実習		
4年次			

※ 社会調査の知識や技術を用いて、世論や市場動向、社会事象等をとらえることのできる能力を有する調査の専門家

# 技術士補：環境部門（国家試験）

	授業科目	自主学習	取得までの流れ
<b>1年次</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球環境論Ⅰ・Ⅱ</li> <li>持続可能型社会論</li> <li>情報処理基礎演習</li> </ul>	基礎科目「科学技術全般にわたる基礎知識」	専門科目は授業で対応 50%以上の正答 第一次試験に合格 技術士補合格 ↓ 実務経験7年 第二次試験受験 技術士へ
<b>2年次</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>循環型社会論</li> <li>情報システム総論</li> <li>ゼミ（環境問題）</li> </ul>	共通科目「数学、物理、化学、生物、地学」から2科目	
<b>3年次</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境デザイン論</li> <li>自然環境FS</li> <li>ゼミ（環境問題）</li> </ul>	基礎・共通科目の復習	
<b>4年次</b>		「専門科目」復習	

※ 技術コンサルタントの健全な発達を図るための国による技術者の資格認定制度

# ビオトープ計画・施工管理士（2級）（財団法人日本生態系協会認定）

	授業科目	自主学習	取得までの流れ
1年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>地球環境論Ⅰ・Ⅱ</li> <li>持続可能型社会論</li> </ul>	「環境関連法」自主学習	<p>筆記試験 9月最終日曜日</p> <p>60%以上正答 合格率約30%程度</p>
2年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>循環型社会論</li> <li>ビオトープ論</li> <li>ゼミ（環境問題）</li> </ul>	「環境関連法」自主学習 「小論文」対策	
3年次	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域環境計画論</li> <li>環境デザイン論</li> <li>自然環境保護論</li> <li>環境教育論</li> <li>自然環境・自然環境FS</li> <li>ゼミ（環境問題）</li> </ul>	「過去問題」反復練習 「小論文」対策	
4年次			

※地域の自然生態系の保護・保全・復元・創出の理念や野生生物などの調査技術を踏まえた、都市計画、農村計画などの広域的な地域計画のプランナー、設計・施工にあたる事業現場担当の技術者がある。



# 世界遺産検定（NPO団体 世界遺産アカデミー主催）

## 国内旅行業務取扱管理者・総合旅行業務取扱管理者（観光庁国家資格）

	1年次（前期）	1年次（後期）	2年次（前期）	2年次（後期）	3年次（前期）
*世界遺産検定	文明と遺産				
**国内旅行業務取扱管理者		ツーリズム論	国内旅行業務 人文地理学	言語地理学	旅行業法と約款
**総合旅行業務取扱管理者	英語I	英語II	英語コミュニケーション	海外旅行業務 英語コミュニケーション	

\*国内ならびに総合旅行業務取扱管理者の資格試験の入り口として便利。本資格は年2回、7月と12月に開催されており、コミュニケーション社会学科でも1年次に「文明と遺産」の授業を配置している。

\*\*合格するためには授業だけでは十分ではないので、各自で学習あるいは本郷キャンパスの生涯学習センターの該当講座を履修することが必要である。